

科目名	学科	学年	単位	教科書（発行者）	副教材等
体育（女子）	国際交流科	1	3		ステップアップ1 高校スポーツ2018（大修館）
科目の到達目標		各種の運動を通し体力の増強をはかると共に、規則を守り仲間と協力し自己の責任を果たす態度を身につける。また生涯を通じて継続的に運動を実践できる能力と態度を育てる。			
学期	月	単元・題材	学習項目	学習のねらい（到達目標）	
一	4	体づくり運動	体ほぐし運動 体力を高める運動	<ul style="list-style-type: none"> <li>・体を動かす楽しさや心地よさを味わい、健康の保持増進や体力の向上を図り、</li> <li>・目的に適した運動の計画や自己の体力や生活の応じた運動の計画を立て、実生活に役立てることができるようにする。</li> <li>・体作り運動に主体的に取り組み健康・安全を確保できるようにする。</li> </ul>	
	5			器械運動 平均台 帆柱越し祝唄	<ul style="list-style-type: none"> <li>・規定の運動課題を設定し、課題解決に適した技を系統的に学習し、習得する。</li> <li>・技がよりよくできる楽しさや喜びを味わい、自己に適した技を高めて演技することができるようにする。</li> <li>・体育大会のマスゲームとして、地域の民謡を理解するとともに、踊りを習得する。</li> </ul>
	6	陸上競技	短距離走 立五段跳 持久走		<ul style="list-style-type: none"> <li>・記録の向上の楽しさや喜びを味わい各種目の技能を高める。</li> <li>・運動の基本である走・跳・投の3つの運動においてバランスよく体力を向上する。</li> <li>・基本的ルールを理解するとともに技術を上達させ、記録を向上させる。</li> </ul>
	7			体育理論	スポーツの歴史・文化的特性と現代的特徴
	二	9	球技・ダンス	バレーボール・創作ダンス	<ul style="list-style-type: none"> <li>・集団スポーツの特性を理解する。</li> <li>・基本的ルールを理解するとともに基本的技能を身につけ、技術を習得する。</li> <li>・状況に応じたボールコントロールや動きにより攻防を展開できるようにする。</li> <li>・審判法を学習し、協力してゲーム運営をする。</li> </ul>
10		<ul style="list-style-type: none"> <li>・リズムやイメージの世界に入って踊ることの楽しさや喜びを味わう。</li> <li>・運動課題に対し、イメージした動きを体で表現する技能を習得する。</li> </ul>			
11					
12		体育理論	スポーツの歴史・文化的特性と現代的特徴	<ul style="list-style-type: none"> <li>・現代スポーツの役割や文化的特徴を理解する。</li> <li>・オリンピックムーブメントとドーピング、スポーツの経済的効果とスポーツ産業について理解する。</li> </ul>	
三	1	ダンス	創作ダンス	<ul style="list-style-type: none"> <li>・他者と交流し、楽しく発表したり、鑑賞したりすることができる資質や能力を身につける。</li> </ul>	
	2	球技	バスケットボール	<ul style="list-style-type: none"> <li>・集団スポーツの特性を理解する。</li> <li>・基本的ルールを理解するとともに基本的技能を身につけ、技術を習得する。</li> <li>・状況に応じたボールコントロールや動きにより攻防を展開できるようにする。</li> <li>・審判法を学習し、協力してゲーム運営をする。</li> </ul>	
	3				
評価の観点・評価の方法	◎評価の観点				
	関心・意欲・態度		思考・判断	技術	知識・理解
	体ほぐしやスポーツに関する関心を高め、積極的に活動に参加する。		自己の能力に適した課題を持ちその解決に向けて取り組んでいる。	各種運動の個人技能や集団技能が身につけている。	各種運動のメカニズムやルールを理解し、実践に結びつけることができる。
◎評価の方法					
「評価の4観点」に基づいた評価、授業中の発言や取り組む姿勢、スキルテスト、出席状況を総合して評価する。					